

山口がもっと好きになる情報誌



Sight Yamaguchi vol.9 2017



CONTENTS

■SL「やまぐち」号特集

あなたの知らない?! SL「やまぐち」号 A to Z

乗って見よう&撮ってみたい

沿線とっておき

■彩都山口“旬”情報

彩都を駆ける。 SL「やまぐち」号

圧巻！



彩都山口 vol.9
～SL「やまぐち」号 特集号～

CONTENTS

■ 巻頭特集

SL「やまぐち」号

あなたの知らない?! A to Z

- ・ C57-1 [貴婦人]編 p.2
- ・ D51 [デゴイチ]編 p.4

■ 特集2

乗って見よう & 撮ってみたい

p.7

～車窓風景と撮影ポイント、

教えてください～

- ・ 心にのこる宝物を探しに行こう！ p.8
- ・ 撮るならココから！ p.14

■ 特集3

SL「やまぐち」号

沿線とっておき

p.16

■ 寄稿

日本の鉄道の父 井上 勝

p.22

道迫真吾 (萩博物館主任学芸員)

■ 彩都山口「旬」情報

p.23

- ・ 中原中也 生誕110年
- ・ 『すむむ山口』のご案内
- ・ 『山口市幕末維新史跡ガイドブック』好評販売中
- ・ 十朋亭リニューアル中
- ・ 2018年春、新山口駅北口駅前広場オープン
- ・ 山口市菜香亭に歴史の庭ができました

■ レノファ山口FCホームゲーム情報

■ ふるさとやまぐち寄附金のご案内

□ プレゼントクイズ 編集後記

「彩都山口」のweb版は、コチラから。
<http://sight-yamaguchi.jp/>

彩都山口 検索



均整のとれた

「貴婦人」は

山口観光のマドンナ

ポツ、

のどかな風景に響きわたる汽笛の音。白煙と共に姿を現わす機関車は、大きな車輪が圧倒的に力強く、それでいて全身調和のとれた美しさに満ちています。

「貴婦人」の愛称そのままのC57-1 SL「やまぐち」号は、季節の色に染まった街を、山中を、田園地帯を、走る。郷愁漂う汽笛とシュシユ、ポツポツという蒸気の音を響かせて。新幹線に直結する新山口駅から山陰

の小京都・津和野まで、山口線62.9キロメートルを約2時間で走るこのSL「やまぐち」号は、山口市のかげがえのないお宝の一つ、山口観光の目玉です。

昭和40年代に全国的に廃止された蒸気機関車（SL）が、多くの鉄道ファン の要望に応え、国鉄線で全国初の復活をこの山口線で果たしたのは1979（昭和54）年のことでした。以後三十数年間、SL「やまぐち」号は、産業遺産や観光資源としての価値も担いながら、山口線をひたすら走り抜け、地元市民はもとより観光客や鉄道ファンの方 さんにも愛され続けてきたのです。

市街、田園、山間…

幾変化する風景と共に

SL「やまぐち」号の魅力は、車体の美しさに加え、市街地、田園地帯、山間と幾変化する車窓風景にもあります。窓の外に展開する季節の風景は多様な表情を見せ、SL「やまぐち」号が走る姿を沿線からカメラで狙えば、さまざまな風景との情緒あふれる「ラポも期待できます。さらに、心温かくなる体験に必ず出会えるのもお楽しみ。詳しくは続くページと一緒に味わってくださいね。

では、汽笛をポツと鳴らして、出発進行！



高低差が厳しく運転が難しい路線といわれる山口線。特に、仁保〜篠目間は急勾配でカーブが多くトンネルも続き、運転には高度なテクニックが求められます。パワーを全開にし過ぎれば空転し、不足すれば順調に走れません。運転する機関士と缶焚きをする機関助士には、息の合った絶妙な加減が求められ、その運転の成否は蒸気機関車が奏でるドラフト音に現れるのだとか。仁保からの上り勾配ではぜひ、窓の外から響いてくる音を傾けてみてください。力強く響きたる本物のドラフト音は、他の路線ではなかなか聞く事のできない貴重な音なのです。

高低差のある山口線 ならではの体験!

の部品はほとんどなくほぼオーダーメイドという現在、修理に必要な部品を夜なべで手作りすることもあろう。また、運行前日に点火した缶の火は、土日の運行終了まで絶やしません。昼間の点検中にもちろんのこと、夜も保火番が一晚中火と水を絶やさないように缶を見守っています。

貴婦人の花形走行は、多くの職人たちの技と愛に支えられているのです。

縁の下の力持ち

C57-1
[貴婦人] 編

毎年春から秋にかけての運行中、SL「やまぐち」号のコンディショニングは毎日、検修担当者がチェックしています。運行前日の昼には缶(かま)に火を入れ、蒸気の圧力を上げ、熟練の整備士がさまざまな機器類や足回り、動作音などを確認。翌日の運行に向けて百か所以上を細かく調整し、万が一不具合を見つけたら翌朝までに修理。現存するSL

SL「やまぐち」号

あなたの知らない?!

A to Z



●「C57-1」って?

C57-1の「5」は、石炭や水を積んだ炭水車が機関車のすぐ後についている「シタ機関車」であることを、「1」はC57形の記念号(第1号機)つまり一番最初に作られた機関車であることを表しています。「C」の秘語は6ページ。

●なぜ「貴婦人」?

SL「やまぐち」号のC57蒸気機関車は、車身のボイラーと大きな動輪の組み合わせによるバランスのよい優美なスタイルから「貴婦人」の愛称で親しまれてきました。ファンからは「上品さが魅力」との声も。

●「貴婦人」は、御年八十歳!!

C57は、C55形を改良した旅客用蒸気機関車で、近代蒸気機関車の傑作機の一つとされています。昭和12年から10年間に201両が製造され、全国の主要路線で活躍しました。その1号機である貴婦人号は、実は結婚お年を召しているのだよ。

●石炭と水はどれくらい使うの?

新山口〜津和野間を駆け抜けるのに使用する石炭は往復で約2トン。蒸気機関に必要なのは約20トン!! 往路の下り運転を終えた後、午後からの復路に備えて津和野の転車台では石炭の山を整え水の補給を行います。

●「貴婦人」には過酷な走り?

C57はもとも平地を走る急行列車として使われていました。ところが山口線は高低差が大きく、最大25パーミルの急勾配は走行に耐えられた貴婦人にとっては「オーバーワーク」ともいえる過酷な路線なのです。
(※注1:100メートルの間に25メートルの急勾配。蒸気機関車が走る距離の約4分は25パーミルの急勾配と同等で建設されています。)

●不死鳥伝説

C57-1は、一部では「不死鳥」とも呼ばれています。まず昭和36年に羽越本線で急行「日本海」牽引中に土砂崩れの線路に突っ込んで転覆。大破した後、5カ月間の修理を経て復活。また平成7年には富取工場(神戸市)での点検中に阪神淡路大震災に被災し、復元不可能と言われる損傷を負いながらも再び見事復活したのです。山口線に復活した後の38年間に運行の連続を危ぶまれたこともありませんが、それらを全て乗り越え今も現役で活躍中。不死鳥伝説ここにありです。



まだまだ元気に走り続けます
傘寿超えの貴婦人号。毎年定期運行終了後は、京都の梅小路運転区にもどって大規模な検査と修繕が行われています。そして、少しでも長く現役で走れるようにと2005(平成17)年から約十年かけて行われてきた大修繕が2014(平成26)年夏にめでたく終了。貴婦人号の勇姿はこの先も長く、山口線で楽しめることとなります。



●砂の力

運行を支える名脇役の一つが砂。雨や落ち葉で滑りやすくなった上り勾配では、動輪が空転してしまうため、砂を撒くことで空転の影響を少なくします。実は、この砂を撒くタイミング、判断がなかなか難しいらしいのです。もし誤ると途中坂道を登れなくなることもあったか。貴婦人を走らせる機関士さん、機関助士さんの高度な運転技術で厳しいコンディションを制しながら安全運行しているのです。



常に圧力計をチェックしながら進行方向にも気を配っているんだよ。



蒸気機関車の運転は、五感や全神経を集中せねば為せない繊細なもの。機関士の経験とセンスが乗り心地に如実に現れるのだとか



蒸気機関車の汽笛。高圧蒸気で音を鳴らします。これは貴婦人とともに山口線走るC57のボイラーの五室汽笛。五つの異なる音を和音のようにして鳴らします。ちなみに汽笛の音はSLごとに違うのだそう。聞き比べてみてください。

缶(火室)の中の温度は1400~1500℃。夏には缶の前の気温は60度越えに! 運転席はまるでサウナの中で運動しているように過酷な現場なのです



←客車 炭水車 運転席 蒸気機関

ココにSLの燃料となる石炭と水が入っています

上半分がボイラー、下半分が動輪とシリンダーです

SLの車輛はこうなっているんだよ。



D51-200の完成形は、山口線で見てね!!



組み立てが終わり、1回目の火入れをしてシリンダー内に溜まったサビや埃を蒸気圧で噴きとばす「吹かし」と呼ばれる工程。組立後に1回しか行わない貴重なシーン!!



ほぼ新品同様に生まれ変わった?!
 今回の大修繕では、煙室や火室などが新製され、SLの心臓部とされるボイラーまわりが新品同様に。今後数十年ぐらいは現役運行が可能な見込みです。ATSRP(自動列車停止装置)などの保安装置が搭載された炭水車も新製されたとのこと。力強い走りが期待できそうです。

D51って?
 D51は、1936(昭和11)年から20年の間に製造された大型の貨物用機関車です。製造車両数は日本の機関車の中で最多の1115両、戦中戦後の貨物輸送の増大に対応して長期に渡り多くの車両が製造されたようです。そのSLの全盛期、山口線では多くのD51が活躍していました。今回、山口線で使用されるのは1938(昭和13)年に製造されたD51-200号機です。

D51、復活!
 「デゴイチ」の愛称でおなじみのD51型蒸気機関車が大規模修繕を終え、2017(平成29)年秋「幕末維新やまぐちフェスティバル」新やまぐちステーションシヨウキョウカンペーン」の開催に合わせて山口線を走る予定です。蒸気機関車現役時代には全国各地で活躍していたD51。往時の雄姿を知る人にとっては、待望の復活といえるでしょう。

D51 [デゴイチ] 編

次は「デゴイチ」を紹介! 「貴婦人」との違いや魅力を見つけてみよう!



4ページの機関車をよく見ると、真ん中の蒸気ドーム部分はカバーがまだ。完成はもう少し先!



5 最後は、「ケーシング」と呼ばれる工程。鋼鉄製のボイラーの外側を黒い外装で覆うと見慣れた姿に(4ページの写真)。上の写真は、修復された運転台と、炭水車。ケーシングと同時に機関車に取り付けられます



4 いよいよ機関車の主台枠にボイラーの据付を行います

塗装が終わり完成したボイラーを専用クレーンで持ち上げて...



3 右は、古い炭水車の運び出し。移動はクレーンを使った大掛かりなものに。左は、新製された炭水車の水櫃部分



2 煙室や火室などの外側が出来たら、煙室看板や加熱管など中を作っていく工程へ。5ページの写真はこの工程のもの



1 まずは蒸気機関車の心臓部である機関車のボイラーの改修からスタート

D51の大修繕ってどんなことをするの?

【特集2】

乗って見よう& 撮ってみたい

車窓風景と撮影ポイント、教えます！

大人も子どもも、乗ればワクワク・ドキドキすること間違いなしのSL「やまぐち」号。蒸気機関車に乗るのは貴重な体験だけに、乗車中は車窓からの絶景を見逃さず楽しみたいものです。また、SL「やまぐち」号が力強く走る姿を撮影したい場合は、初心者でも魅力的に撮影できるコツやポイントを知っておくととっても便利。それぞれのお役立ち情報をお伝えしましょう。



貴婦人とデゴイチの違いはココ？

C57 VS D51

【貴婦人】 【デゴイチ】

比べてみると面白い！
「貴婦人」と「デゴイチ」の
違いを知って
SLを見分けてみよう！

正面から見ると、ボディの直径で太さの違いが一目瞭然。

見た目の違いはボディの太さ！
まずは、動輪の軸数が違う足回りに注目！そして機関車のボディの太さにも注目!! ほっそりとした貴婦人号VS太くガッシリとしたデゴイチ。あなたはどちらのボディがお好みですか？



C57-1
【貴婦人】

[DATA]
製造年 1937年
(昭和12年)
全長 20,280mm
全高 3,945mm
機関車重量 67.50t
(運転整備)
動輪直径 1,750mm
最高運転速度 100km/h



D51-200
【デゴイチ】

[DATA]
製造年 1938年
(昭和13年)
全長 19,730mm
全高 3,980mm
機関車重量 77.7t
(運転整備)
動輪直径 1,400mm
最高運転速度 85km/h

【C】と【D】の秘密
SL「やまぐち」号のC57-1の「C」は動輪軸数が3軸であることを示しています。一方、「デゴイチ」D51の「D」は動輪軸数が4軸という意味。蒸気機関車の名前の頭のアルファベットは、車輪の数を表す記号なのです。



得意分野が違います!!
ボディ(火室)が大きく石炭の使用量も多いD51は、パワフルな走りが特徴。一方、動輪が大きいC57は速度が出やすく軽快でスピーディーな走りが特徴。

C57は平地を走る旅客用に、D51は貨物用にと造られた機関車。使用目的が違うから、動輪やボイラーの造りが違うんだね!!



Destination Yamaguchi



維新の風が誘う。
おもしろき国 山口

2017年9月1日(金)～12月31日(日)

この秋、山口県では大型キャンペーン「幕末維新やまぐち destination キャンペーン」が開催され、「感動 ISHIN」 「体感 ISHIN」 など6つのテーマでさまざまなイベントが予定されています。山口市でも秋往還ガイドウォーキングや湯田温泉ワンコインツアーなど、訪れた人の思い出に残る素敵なイベントを用意して皆さまのお越しをお待ちしています。詳しくは、キャンペーンサイトで!! SL「やまぐち」号関連のイベントもあるかも?!

幕末維新 DC 検索 <http://www.oidemase.or.jp/yamaguchi-dc/>



プシューフ プシューフ



こんな乗車記念品をいただけることも

しゅっぱ〜つ!
しんこ〜!

レールの先には何がある?
心にのこる
宝物を探しに行こう!

全席指定席!
チケット購入はお早めに

SL「やまぐち」号の運転期間は3月下旬から11月中旬まで、原則として土日・祝日です。新山口〜津和野間を一日1往復、全席指定席で座席数は360席(片道)。もちろん片道だけの乗車もできます。指定席券は乗車日の1カ月前の午前10時から全国の主なJR駅の「みどりの窓口」で購入することができますが、忙しい方には、電話予約をお勧めします。夏休み期間など混み合う場合も多いので、購入はお早めに。空席状況は、SL「やまぐち」号のホームページでも確認できます。

始発駅の興奮に包まれ、
記念撮影やグッズ購入

SL「やまぐち」号が運行される日(※注1)、午前10時過ぎの新山口駅1番ホームは独特の賑わいに包まれます。SL「やまぐち」号を見たい、撮りたい、そして、乗ってみたい、という

多くのファンが県内外各地から詰めかけ、老若男女、誰もがちょっぴり高揚しています。旧名「おごほり」と右からの横書きで記した駅名標が残るホームには、SL広場と呼ばれるスペースがあり、直径17.5センチメートルという車輪の大きさを示す展示や、春秋用として以前使われたヘッドマークのパネルなどが「SLやまぐち図鑑」として並んでいます。特製駅弁や絵葉書、ストラップなどのSLグッズもホームで販売しています。子どもたちには機関士さんや車掌さんの制服を着用した記念撮影も人気です。

出発の約30分前には、いよいよSL「やまぐち」号の入線です。汽笛を鳴らしてブレイキ試験をする間、数々のカメラやスマホが車体に向けられ、ちょっと混雑。機関車の前面を背景に記念撮影するには、早めにホーム前方の撮影ポジションを確保しておきましょう。機関士さんも気さくな笑顔で応えてくれますが、くれぐれも業務の邪魔をしないように。山と積まれた石炭を缶(かま)に投入する機関士さんの動きもスピードアップしていきます。

定刻10時50分、汽笛と共にいよいよ出発。駅員さんたちに手を振られ、何やら晴れがましい気分も味わわせてくれるが、SL「やまぐち」号はコックピット、リアシートと走り出します。

(※注1)3月下旬〜11月中旬の土日祝、祝日が原則。夏休み期間や特別運行など、詳しくはホームページを確認を。

ホームページでも
運行日や空席確認が
できます。
SLやまぐち号 検索
<http://www.c571.jp>



★SL「やまぐち」号の運行・料金についての
お問い合わせは「お客様センター」
☎0570-00-2486
詳しくは [トクトクきっぷ](#) 検索



現行のレトロ客車に
乗りたい人は
今夏まで……
いそげー!

2017年9月から新型客車導入

新しい客車は、SL全盛期の旧型客車マイテ49やオハ35、31を復刻。開放型展望デッキや開閉窓が設けられよりSLの音や煙を体感できるようになるとのこと。お楽しみに!!
※導入時期やイメージは変更になる場合があります。



新型客車の
座席数は
240席

《乗車中プチアドバイス》
車中ランチ派は
駅弁を

ランチは車中で…という方は、新山口駅の発車ホームでSL弁当を買って乗るといいでしょう(写真上)。車内販売で弁当や飲み物、お菓子を買うこともできますが、売り切れてしまう恐れもありますので…。津和野発の上り列車に乗る際(復路)には駅待合室で買える(要予約)かしわめし駅弁がオススメ(写真下)。鉄道ファンに人気の味です。



CS7の動輪が原寸大でプリントされています。自分の身長と比べてみると、その大きさがよく分かります



2003年に現駅名の「新山口」に改称するまでは「おごおり(小郡)」駅でした。この駅名表示は、旧駅時代に造られた古〜いもの



出発の際、
駅員さんが
手をふって
見送ってくれるよ!

新山口駅

SL全盛期の時代
からずっと見守っ
てきたんだよ!!

※掲載の情報は2017年3月現在のものです。予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。



最後尾の展望車に立っていると景色が後に飛んでいく～!!



よっしゃ!力と技の見せ所や!



よいしょっ よいしょっ



新山口駅～宮野駅間の市街地は交通量が多く、駐車場の確保も困難。SL撮影には、公共交通機関を使って出かけを。
(左)桜、SL「やまぐち」号の背後はレノファ山口FCのホームゲーム会場・維新百年記念公園陸上競技場



長い長い田代トンネルを抜けると、下り坂で速度は徐々に緩み、篠目駅に到着します。篠目駅には腕木式信号機とレンガ作りの給水塔が残っています。テレビドラマのロケやポスターに使われたせいもあり、写真を撮る人が多い駅です。「志乃め」と変体仮名で右から記された駅名標もレトロ。

最後尾の展望デッキに移動してみると、ここで最後尾の展望デッキに移動してみると、おもしろいかも。明るく見えていた景色が、トンネルに入る度に小さな画面となって後方へ飛び去り、同じくして周りは闇に包まれます。全身が煤煙とその匂い、生温かい蒸気に包まれ、SL乗車の臨場感はじわじわに。さらにトンネルを抜ける瞬間、今度は、ぱあっと明るく転じていく景色に心弾みます。これぞSL乗車の醍醐味!特に全長1897メートルに及ぶ山口線最長の田代トンネルでは、テーマパーク顔負けのワクワク感が最高潮に。顔や手、衣服への煤の付着を覚悟の上、一度はチャレンジしてみたいおもしろ体験です。

煙も汽笛も全開、そして山岳地帯へと場面転換します。仁保駅での停車は長めの7分間。今後続く標高差250メートルに備えて石炭と水を補給するためですが、駅には陸橋があり、高い位置から燃料補給中のSL「やまぐち」号を見下ろすように撮影することができます。交差する線路も入れるといい感じ。そして、石炭を投入する機関士さんたちの働きぶりも、パチリ。

仁保駅を出ると、補給された石炭の威力をみせつけるようにぐんぐん急勾配を上り、待ち構えている5つのトンネルに迫ります。一煙が客車に入らないように窓を閉めましょ、というアナウンスもありますが、逆に思い切って、ここで最後尾の展望デッキに移動してみると、おもしろいかも。明るく見えていた景色が、トンネルに入る度に小さな画面となって後方へ飛び去り、同じくして周りは闇に包まれます。全身が煤煙とその匂い、生温かい蒸気に包まれ、SL乗車の臨場感はじわじわに。さらにトンネルを抜ける瞬間、今度は、ぱあっと明るく転じていく景色に心弾みます。これぞSL乗車の醍醐味!特に全長1897メートルに及ぶ山口線最長の田代トンネルでは、テーマパーク顔負けのワクワク感が最高潮に。顔や手、衣服への煤の付着を覚悟の上、一度はチャレンジしてみたいおもしろ体験です。

山口駅を出ると宮野駅を経て仁保駅までの間は、とんごんり坂、SL「やまぐち」号はいかにも重たげに走ります。トンネルに入ると急勾配との対決準備
勇姿を上から撮影



やがて大蔵駅を通過。ここは山口市をホームタウンとするJ2のプロサッカーチーム・レノファ山口FCのスタジアム最寄り駅、そして春は周囲に桜が咲き誇り、淡いピンクに包まれたSLの雄姿が撮影できる地点です。車内アナウンスが白狐伝説を伝えると、湯田温泉駅に到着。ここから山口駅までの風景は、市街地の色合いがさらに濃くなります。

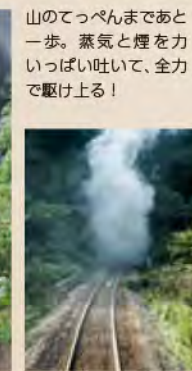
早速流れる車内アナウンスで展望室の存在を知り、すぐに足を運びたくはありますが、旅はまだ始まったばかり。しばらくは窓からの眺めを楽しみましょう。まず車窓に広がるのは、ゆったりと蛇行する榎野川。そして住宅街の景色からは、山口の人々の日常生活が次々と目に飛び込んで来ます。洗濯物を干す主婦、自転車の中学生、庭仕事のおじいちゃん。そのほとんどが、車内アナウンスのとおり、笑顔で手を振ってくれます。もちろん、こちらもニコリ、手を振り返します。

市街地で手を振り合って、
地元の人々のSL愛に触れる



篠目駅

トンネル続く坂道を駆け上がるSLの姿に注目!



山のてっぺんまであと一歩。蒸気と煙を力いっぱい吐いて、全力で駆け上がる!

実はココで今から登る急坂に備えて貴婦人はガッツリ準備中!

仁保駅



通過したトンネルの中から煙が吹き出している～～。こんな光景見たことない!!



山口駅

《乗車中プチアドバイス》
車内アナウンスを聞こう!
SL「やまぐち」号では、「湯田温泉」「長門峡」「鍋倉」「津和野」など停車駅周辺の見どころや名産について、それぞれの駅に近づく度に車内アナウンスで伝えていきます。おしゃべりもいいけれど、プチ情報のご案内をお聞き逃さなく。

市街地では線路のすぐ脇に民家が!!



ホームのすぐそばに無料の足湯が!

湯田温泉駅





背景は長門富士とも呼ばれる阿東の名峰十種ヶ峰。オートキャンプ場やスキー場があるアウトドアのメッカ!!

SLやまぐち地域振興会会員によって撮影された津和野町白井地区。(下左)災害直後に救援に駆けつけた時は、豪雨によって盛り土が流出し線路が宙吊りに。(下右)一年後の運行再開日。お手振りの先にある白い石垣は災害復旧で新たに造られた箇所。被害の大きさが分かります



レトロに浸った後は 広大な田園地帯へ!

続く長門峡駅に着く頃には、山口市街地より気温が低いことを実感します。秋は紅葉の名所となる名勝・長門峡の玄関口らしい冷え込みです。

トンネルを抜けると、また風景が一転。あたり一面、田園が広がっています。ここは県内多数の米どころ。青々とした水田や黄金色の稲穂など、季節の色に染まった風景を楽しめます。地福駅では、客車から降りて機関車の前へ出ればSL「やまぐち」号の足まわりを入れて撮影することができます。通路と線路の高さが同じなので、停車中でも迫力が伝わってきます。

続く鍋倉駅は、徳佐観光りんご園の最寄り駅。秋には、たわわに実った赤い実が手が届きそう。「えっ、山口県でりんごが採れるの?」と、車内には驚きの声もあがります。驚きといえば、延々続く、沿線で手を振る光景にもびつくり。乗客側もこれに応え、絶え間なく手を振っています。しだれ桜が有名な徳佐八幡宮近くの徳佐駅を過ぎ、なおも続く「笑顔のお手振りコミュニケーション」。

この光景は、実は2013(平成25)年夏の豪雨災害後、顕著になったとか。大雨の被害から復旧した山口線を再び走り出したSL「やまぐち」号は、いわば復興のシンボル。地元沿線の人々は熱い想いを込めて手を振っているのです。

被災の爪痕を思いやりながら十種ヶ峰を望み、高原の風を感じている間も、広々とした田園風景は続きます。そして、県境の白井トンネルを抜けると、そこは島根県。SL「やまぐち」号の終着駅・津和野に到着します。

沿線の人々からの贈り物

2013(平成25)年7月28日に島根県と山口県を襲った大雨は、3つの鉄橋の流出や土石流の流入、盛り土の土砂流出など山口線にも大きな被害を及ぼしました。地福駅・津和野駅間は不通になり、SL「やまぐち」号は運休。しかし、そのすぐ後のお盆に予定されていたSL「やまぐち」号関連のイベントは、被災した人々を励まそうと規模を縮小しながらもなんとか開催。災害直後のイベント開催を支えたのは、SL「やまぐち」号に寄せる地域の人々の熱い思いでした。

春から秋にかけて毎週末に走っていたSLが突然姿を消し、人々は改めて気づいたのです。SL「やまぐち」号は鉄道ファンや観光客の心をとらえ、地元へ活気をもたらしてくれ、かけがえのない地域の宝であることに。そして、このお宝を自分たちで守り、応援していくことと決意。その情熱は、山口線の早期復旧とSL「やまぐち」号の運行再開を後押ししました。災害からおよそ1年後の2014(平成26)年8月23日、山口線全線開通。SL「やまぐち」号はC5711とC561160の重連運転で新山口駅・津和野駅間を元気に駆け抜けました。運行再開を待ちわびていた地元の人々はその姿を大喜びで見守り、以後、沿線のいたるところで手を振る人々の姿が見られるようになりました。われらがお宝への愛着と誇り、復活への喜びと感謝を込めたお手振りです。心温まるその光景は、互いに支え合う地域の人々とSL「やまぐち」号の絆の証し。初めての乗客も思わず手を振り返し、笑顔になってしまします。ほのぼのとするひとときの記憶を、お土産にお持ち帰りください。

撮影もできる
転車台を
見に行こう

転車台で復路の準備をしている時は周りの迷惑にならないように集煙器で煙を取ってもらってるんだよ~!



復路の発車駅・津和野でも1時間ほど前には入線してくるので、間近にSL「やまぐち」号を見ることができます



津和野駅

高原から
盆地へ...
一気に下っていく
加速に注目!!



車窓の外は広々とした田園地帯~!! 水田の輝く水面、真夏の新緑、秋の稲穂の黄金色とどの季節も素晴らしい景色が楽しめます

徳佐駅

赤いりんごの
なった木が
すぐそばに!!



観光りんご園は鍋倉駅から徒歩圏内。往路はココで途中下車してりんご狩りとパーペーキューを楽しみ、復路のSL「やまぐち」号で帰るゴールデンプランはいかが?

鍋倉駅

のどかな
田園風景が
続く~



ホームから駅舎への通路が線路を横切る形に。貴婦人の足元を撮影し放題!なのは、停車駅中ココだけ。

地福駅

紅葉の季節は
錦織りなす山々が
美しい!



長門峡駅

撮るならココから!

SL「やまぐち」号を

SL「やまぐち」号時刻表

(2017年3月4日ダイヤ改正時点)

駅名	下り(湯)	停車時間	上り(倉)	停車時間
新山口	10:50		17:30	
湯田温泉	↓		↑	
山口	11:06		17:14	
仁保	↓	2分	↑	4分
篠目	11:13		17:09	
長門峡	↓	7分	↑	
地福	11:34		↑	
鍋倉	↓	2分	↑	4分
徳佐	11:57		16:42	
津和野	↓	14分	↑	
	12:03		↑	
	↓		↑	
	12:31		↑	
	↓		↑	
	12:36		↑	
	↓		↑	
	12:43		↑	
	↓		↑	
	12:59		15:45	

乗車時にSLの
外観を撮るならココで!

下車して撮影OK。陸橋
(跨線橋)の上や階段から
俯瞰でSLが撮れる!!

映画のロケにも使われ
た給水塔があり、
短時間だけ下車し
て撮影OK。乗り遅れ
に注意!

発車7時間前には入線
して出区点検が行われ
るのでフェンス越しにじっ
くり撮影できるよ

下車して撮影OK。前方通路に
降りればC57-1自慢の迫力の足
回りの撮影ができるよ!!

新山口駅

出発時刻の約30分前にホーム
に入線してくるので、まずはこ
こでたっぷり撮影を!! お子
ちゃま用の車掌さんや機関士
さんの制服・制帽のコスプレも
あり!! 大人気です。



第一阿武川橋梁 長門峡駅近く

渋い赤色の橋梁や周囲の自然とのバラ
ンスが味わい深くGOOD! 絶妙な
カットが撮れます。多数の撮影者の意向
をくみとって速度・煙に配慮してくる
傾向があり、良い写真の期待大。小雨が
降ると煙が白くなり(津和野行きは)山
口線を走るSL「やまぐち」号を代表する
アングル!!

撮影ポイント A

篠目駅

腕木式信号機とレンガ作りの
給水塔が残っており、「志乃
め」と変体仮名で右から記さ
れた駅名標もレトロ。



地福駅

地福駅

地福駅には14分停車。
ゆっくり落ち着いて撮影
ができます。ホームま
での通路が線路と同じ高
さになっているため、蒸
気機関車の足回りを撮影
できる唯一のスポット。



仁保駅

7分停車するので、ゆっ
くり撮影できます。ホ
ームほか鉄橋の上や階
段など高い位置から撮影
できるのはココだけ。

本門前踏切付近 / 船平山駅～津和野駅 間

津和野の市街地で唯一の直線区間。町外れながら山沿いを走るので山深い
雰囲気での撮影になります。上り(新山口行き)は年間を通して順光で晴れる
と光がきっちり正面に当たって美しく撮れます。ただし、風のおおりに受けや
すいので煙の流れを読んで対応するのがコツ。地元の方のご好意によりSL
ファン用の専用駐車場がすぐ近くに設けられています。

踏切内に入っている撮影は厳禁!!



津和野駅

津和野駅転車台

津和野駅で乗客を降ろした後、客車から
切り離された機関車はバックして転車
台へ。そこで2時間程度、折り返し運転
に備えてしばし休憩。熱気を帯びた胴
体や蒸気、給水や石炭を補充するシー
ンなどを目の前で撮影できます。転車
台のすぐそばに見学用の広場あり。

撮影ポイント E



津和野大橋

鯉が泳ぐ津和野川を渡る姿を、間近に
真横から撮影できます。津和野駅近
くなので走行速度が落ちており、素
人でもミスなく撮影しやすい! 後
方には太鼓谷稲成神社が。

撮影ポイント D



長谷踏切周辺 地福駅近く

地福駅を発車後の直線区間を生かして、築堤を
加速する姿が狙えます。美しい田園風景ともか
らめて撮れるのでオススメ。

踏切内に入っている撮影は厳禁!!

撮影ポイント B



SL撮影の際のお願い

安全第一! 「撮影させてもらっている」気持ちをお忘れずに、
近隣の方の迷惑にならないよう配慮して撮影しましょう。

- 1 列車、線路、踏切に近づかないでください。
- 2 運行の妨げになるので、ストロボは使用しないでください。
- 3 駅構内では、係員の指示に従って撮影してください。
- 4 違法駐車は絶対にしないでください。
- 5 私有地や鉄道用地に無断で入らないでください。
- 6 田畑を踏み荒らさないようにしましょう! 三脚を立てる際は道路にはみ出さないように。また、撮影地に三脚だけ置いてその場を離れることは絶対にやめてください。
- 7 列車を追いかけながらの撮影は大変危険です。絶対にやめてください。スピード違反厳禁!!
- 8 ゴミやタバコのポイ捨てはやめてください。
- 9 撮影地では、先着の方が優先。他の撮影者の邪魔になるような行為は慎みましょう。お互いに声かけあって、譲り合いの心を大切に!

※本情報は2017年3月現在のものです。掲載情報は予告なく変更となる場合がありますのでご了承ください。



湯田温泉や山口をぶっ飛ばし楽しむか、迷ったらまず「狐の足あと」へ。ここは「観る」「食べる」「買い物する」など、湯田温泉をはじめ山口を楽しむ情報がそろった観光回遊拠点施設です。街歩きやおみやげについての情報検索や相談もできます。

カフェでは山口の地酒飲み比べセットや名菓・外郎を使ったメニューが好評です。レンタル無料の衣装完備の足湯や展示ギャラリーでゆつくり過ごすのもお勧め。湯田温泉出身の近代詩人・中原中也の本やテーマ音楽とも触れ合えます。施設の向かいには、中也の生家跡に建つ中原中也記念館があります。

湯田温泉観光回遊拠点施設 狐の足あと

観光案内からグルメ情報まで何でもそろってます。

夜は22時まで開いています。ライトアップされた夜の足湯もなかなか雰囲気がよくてオススメです！

- 【お問い合わせ先】
 ☎ 083-921-8818
 📍 山口市湯田温泉 2-1-3
 ■ 営業時間 / 8:00 ~ 22:00
 ■ 年中無休
 ■ 駐車場あり※施設から少し離れた場所にあり
 ■ 入館無料、足湯利用は大人 200円、小中学生 100円、障害者手帳をお持ちの方とその介護者の方1名は半額
 [URL] <http://www.yuda-onsen.jp/>



足湯に浸かりながら、カフェの飲み物やスイーツを楽しむことができます



SL「やまぐち」号 沿線とっておき

SL「やまぐち」号の沿線には、自然や文化、歴史などの見どころがいっぱい。「湯田・山口」「阿東」「津和野」の3エリアに分けてお薦めを紹介しましょう。



湯田・山口エリア



史都・山口の魅力を感じて実感し、名湯でほっこり。SL「やまぐち」号の乗車前後には、沿線の魅力をしっかり味わいたいもの。まずは、維新策源地・山口の中心部を歩いて巡るプランと山陽路随一の名湯、湯田温泉をご紹介します。

白狐伝説と

維新の志士ゆかりの湯

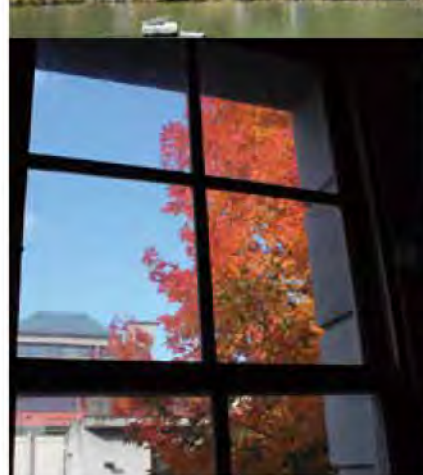
湯田温泉

JR湯田温泉駅に降りると、大きな白狐のモニュメント「ゆう太」に迎えられる。これは、その昔、白狐が傷を癒すために足をつけていた池から温泉が沸き出たという湯田温泉の伝説にちなんだものです。

湯田温泉の泉質はアルカリ単純温泉で、無味無臭・透明の、肌をやわらかい湯が特徴。別名「美肌の湯」とも呼ばれています。温泉街には旅館やホテル、日帰り温泉施設が立ち並び、無料の足湯も湯田温泉駅や井上公園など6カ所にあります。

この湯田温泉には、その昔維新の志士たちも逗留したといわれ、逸話を伝える老舗旅館や石碑なども点在しています。長州ファイブの一人・井上馨の旧宅跡にある井上公園には足湯のほかに、維新ゆかりの「七郎の碑」や当時の建物を再現した何處亭などがあります。

- 【お問い合わせ先】
 湯田温泉観光案内所
 ☎ 083-901-0150 (観光案内)
 ☎ 083-922-1811 (宿泊案内)
 ■ 営業時間 / 9:00 ~ 18:00
 ■ 年中無休



語り部と一緒に歩いて史跡を巡り、解説を聴く！

維新策源地 ウォーク

2018 (平成30) 年は明治維新150年。1863 (文久3) 年に秋藩主・毛利敬親が藩庁を萩から山口に移して以来、西郷隆盛、木戸孝允、大久保利通らが薩長連合の密議を重ね、久坂玄瑞や高杉晋作、坂本龍馬らも出入り・滞在していた山口は、「維新の策源地」として改めて注目されています。

そんな歴史の面影をとどめている市内各所を、語り部(ガイド)の解説を聴きながら巡り歩くのが「維新策源地ウォーク」。香山公園観光案内所を13時に出発し(※注、国玉瑠璃光寺五重塔、県政資料館、龍福寺・大内氏館跡など、明治維新や大内文化の史跡十数カ所を結ぶ約5キロメートルのコースをおよそ3時間かけて歩いて見学するものです。

当日はガイドのリードによる軽い準備体操と「策源地とは...」の説明からスタート。各所を巡り歩き、ゆかりの地では立ち止まって丁寧な解説を聴きます。地元ガイドならではの歴史

地元の語り部ガイドさんならではのレアな情報を教えてもらえるのもウレシイ

- 【お問い合わせ先】
 (一財)山口観光コンベンション協会
 ☎ 083-933-0088
 ■ 開催日時 / 土・日・祝日(12月25日~1月11日を除く)、13時出発
 ※注: 7~9月は9時出発になります。
 ■ 行程(約5km)
 ■ 所要時間約3時間
 ■ 集合・解散場所 / 香山公園前観光案内所
 ■ 料金 / 1人 500円(語り部ガイド料)
 ■ 最少催行人数 / 2名
 [URL] <http://www.yamaguchi-city.jp/>





映像コーナーでは、地元子どもたちが津和野の文化財を紹介していく映像を放映。伝統文化を次世代に継承していく機運が伝わってきます



まち歩きツアーに参加して、「百景図」と見比べながら津和野出身の文豪・森鷗外が学んだ藩校やその周囲の殿町通りなどを散策してみましょう



「百景図」の題材は、舞舞、流鍋馬、津和野城跡など無形・有形の文化財をはじめ、桜や紅葉の名所、食べ物などバラエティ豊か。150年前の津和野の景色や生活が描かれています

【お問い合わせ先】
 ☎ 0856-72-1901
 〒島根県鹿足郡津和野町後田口253
 ■ 開館時間 / 9:00～17:00
 ■ 休館日 / 月曜（祝日の場合は翌日休）
 ■ 入館無料
 【URL】tsuwano100.net



※1 日本遺産＝地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」として文化庁が認定するもの。ストーリーを語る上で欠かせない魅力あふれる有形や無形のさまざまな文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ることを目的としています。

津和野 エリア

古きよきものを
 新たなスタイルで楽しむ
 津和野の New Spot

SL「やまぐち」号の終点・津和野は、城下町の面影をとどめ、掘割に鯉が泳ぐ風情ある街。山陰の小京都とも呼ばれる街の新しい見どころをご紹介します。

津和野町 日本遺産センター

150年前にタイムスリップ、伝統文化にふれながら津和野散策の拠点！

津和野町は「津和野今昔百景図を歩く」というストーリーで2015（平成27）年春に日本遺産（※1）に認定されました。藩主の御数奇屋番・茶室管理人だった栗本里治が描いた「津和野百景図」を手に、町並みや伝統行事・自然景観を守り伝えてきた地元の人々の暮らしそのものが認められたのです。

このストーリーをたどって町を散策する際の拠点となるのが津和野町日本遺産センターです。館内には「津和野百景図」一覽をはじめ、幕末期の津和野城下町絵図の展示、映像コーナーなどが充実しています。大型モニターで拡大画像を見ながらコンシェルジュに解説してもらえば、楽しさは倍増。日本遺産にちなんだまち歩きツアーをはじめ、観光やグルメについてもコンシェルジュに相談することができます。



百景図を解く解説コーナーでは、「四季・自然・文化・食」の4つのテーマごとに津和野の魅力を紹介。特別展示期間中には、津和野百景図の実物や関連資料の展示も開催されます



2階は、百景図以前から受け継がれてきた、伝統芸能や城下町（重伝建地区）の移り変わりを展示。舞舞の衣装（実物）が飾られています



徳佐りんご狩り

中国山地に抱かれた阿東徳佐地区は、高原の気候を生かしたりんご栽培が盛ん。SL「やまぐち」号が停車する網倉駅から徒歩10分以内の15日から11月末までりんご狩りを楽しめます。品種は30種以上、時期により違った種類のりんごと出会えます。全園エコファーマー認定なので安心・安全なりんごばかり。園内では予約によりパーベキューも楽しめます。車椅子でのりんご狩りに配慮し、バリアフリー対応トイレを完備した園もあります。

もぎたてのりんごは、甘酸っぱくてシャキシャキしてて美味しい～!!

【お問い合わせ先】
 徳佐りんご観光協会
 ☎ 083-956-0553
 〒山口市阿東徳佐下1187
 ■ 開園期間 / 8月下旬～11月末
 ■ 入園料 / 中学生以上430円、3歳～小学生320円。お持ち帰り1kg 650円
 【URL】http://www.tokusa-ringo.net
 ※開園時間や団体料金等、詳しくはお問い合わせ先まで



秋の紅葉はもちろん、春や夏の清流もオススメ

【お問い合わせ先】
 NPOあとう
 ☎ 083-956-2526

道の駅「長門峡」
 ☎ 083-955-0777
 〒山口市阿東生雲東分47-1
 ■ 営業時間 / 9:30～18:00（食事処は10:00～15:00）
 ■ 定休日 / 第2火曜
 【URL】
 http://choumonkyou.blog.fc2.com/



阿東 エリア

自然の恵みたっぷりの高原エリアで心と体に栄養補給

SL「やまぐち」号走行ルートの中ほどを占めるのが阿東エリア。標高300メートル前後の高原の気候に包まれ、見どころ・お楽しみどころにも自然の恵みいっぱいです。



西日本最大規模、本州最西端の観光りんご園

長門峡

長門峡は、山口市阿東から萩市川上にあたる阿武川沿いの渓谷。県道として整備された遊歩道を歩けば、澄んだ空気の中、清らかなせせらぎと周囲の木々の調和が楽しめます。春の桜、初夏の新緑、アユ泳ぐ夏、秋の紅葉など季節ごとの風景は見応えがあり、特に秋は紅葉狩りの名所として賑わいます。入り口には中原中世の詩碑「冬の長門峡」が立ち、道の駅「長門峡」では地元食材を生かした料理を味わったり、加工品を買つこともできます。

渓谷に響かせせらぎと四季折々の木々の色

おいしいおみやげがそろっています



日持ちがしない「生外郎」は、ぜひ山口でその美味しさを味わってほしい！



「山口銘菓・外郎」

わらび粉を使ったプルンとした口当たりが、山口の外郎の特徴です。甘さもすっきりとした上品な味わい。小豆、抹茶などの定番に加え、夏みかんやコーヒ、栗入りなどのバリエーションも豊富。地元ならではの生外郎もお勧めです。



ズラリそろった県内各地の地酒から好みの味を選びたいなら、まずは「狐の足あと」(P17)の試飲セットで飲み比べてから購入するのがお勧め。一度に3種のお酒を試せます。



「地酒」

首都圏や大都市で人気のブランドから、地元で定評ある銘柄まで、県内各地の地酒がそろっています。山口市の地酒には「山頭火」「わかむすめ」などがあります。



「海産物加工品」

瀬戸内海と日本海に接している山口県は、フグの一夜干しや干しエビなどの海産加工品も種類豊富です。山口県特産の焼き抜きかまぼこは、弾力ある口当たりと素朴な風味が自慢です。



「地酒」

創業百年以上の歴史を誇る造り酒屋が数軒あり、それぞれ家伝の銘酒の味を誇っています。



自分で作ることができる「源氏巻手焼き体験」(要予約)も人気です。

「源氏巻」

どら焼きより薄い、クレープ状の皮であんを巻いた津和野の伝統菓子。店頭で焼きたてを販売する店や、こしあんの他に粒あんや抹茶あんなどバリエーションを広げている店もあり、9軒が味を競っています。

津和野みやげ

山口みやげ

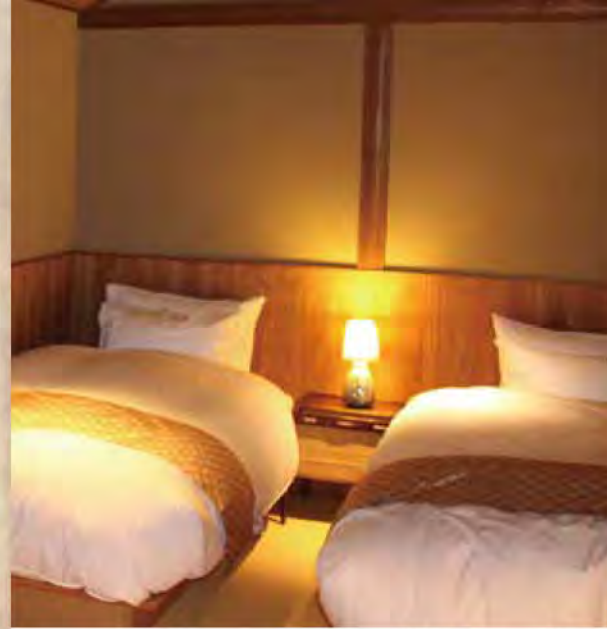
山口市には、市内はもちろん山口県内の特産品やおいしいものがそろっています。新山口駅、湯田温泉駅、山口駅周辺には品揃えが豊富なお店も多く、あれこれ見比べて選べますよ。

津和野町家ステイ

宿泊体験で知る町家暮らしの魅力

津和野町の中心街は重要伝統的建造物保存地区に指定され、江戸末期から昭和初期までの貴重な町家が残っています。その中で空き家となった町家を改修し、町家暮らしを味わえる宿泊体験施設としてオープンさせたのが津和野町家ステイです。1棟まるごと貸しのスタイルで、家族やグループで気兼ねなく過ごせます。現在、2棟を運営中。いずれも町家の風情を受け継ぎながら床暖房など最新設備を完備し、町家暮らしを快適に体験することができず。食事は付いていませんが、仕出し注文が可能。運営に当たる津和野町観光協会が、食事をはじめ津和野町観光に関する相談のつてくれます。

リビングの大きな窓からは季節の色に染まった中庭が一望でき、白壁をスクリーン代わりに昔の津和野の風景を映し出すイベントなども定期的に開催されています。



室内調度品はこの家で使われていた品を生かし、障子・襖・床の間など日本家屋の魅力が再認識できます。同時に、ピアノ線材のベッドなど快適性に優れた最新家具も導入。

【お問い合わせ先】
 (一社)津和野町観光協会
 ☎0856-72-1771
 ■「町家ステイ戎丁」定員5名
 標準期(4~6月、9月)平日に2名1泊 1人当たり14,000円
 ■「町家ステイ上新丁」定員10名
 標準期(3~6月、9月)に4名1泊 1人当たり14,000円
 ※いずれも素泊まり。自炊は不可、仕出し手配可能



医食同源がテーマのレトロな複合施設 旧畑迫病院

医食同源がテーマのレトロな複合施設

国の名勝・堀庭園の近くに立つ畑迫病院は、鉱山業で財をなした堀礼造が1892(明治25)年に創設し、1984(昭和59)年の閉院まで地域の医療を担っていました。閉院後、旧堀庭園として建物を含む一帯が文化財指定を受け、保存修復工事の後、2016年11月に複合施設「旧畑迫病院」としてオープン。大正昭和初期の病院を復元した館内では、診察室、手術室などの展示室を巡って見学できます。医食同源をテーマにしたレストラン・カフェもあります。



【お問い合わせ先】
 ☎0856-72-0338
 ⑧最根県産足郡津和野町色澤829-1
 <資料展示室>
 ■開館時間/9:00~16:30
 ■休館日/月曜(祝日の場合は翌日休)、12月30日~1月4日
 ■入館料/大人200円、中高生150円、小学生100円(堀庭園との共通入館券、20名以上の団体料金もあり)



旬情報 彩都山口

SIGHT YAMAGUCHI vol.9



あなたのお気に入りの一篇を見つげに来ませんか 中原中也 生誕110年



「日本の鉄道の父」 井上勝

道迫 真吾
(萩博物館主任学芸員)

命がけのイギリスへの密航留学

井上勝は、幕末にイギリスへ密航留学し、明治時代には鉄道技術官僚として活躍しました。日本の鉄道発展に生涯を捧げた功績の大きさから、現在は「鉄道の父」と称えられています。勝はなぜ国禁を犯してまで密航し、結果、日本の近代化にどのように貢献したのでしょうか。勝は16歳の安政5年(1858)、藩命で長崎へ行き、直接オランダ人から洋式兵法を学びます。翌年、藩命で江戸へ赴き、幕府の藩書調所に入りました。18歳の万延元年(1860)には箱館(函館)への遊学を許され、諸術調所箱館奉行所の付属研究所で洋学者の武田斐三郎に師事し、航海術などを修得するかわら、イ



■井上勝(いの上まさる)／天保14年(明治43年)1843〜1910。現在の萩市土原生まれ。藩士井上与四郎(勝行)の三男。野村家の養子となって野村弥吉と称するが、のちに井上家に復籍した。

ギリス人に英語を学んだといわれています。このように勝は、早くから蘭学・洋学に接する機会に恵まれていました。

文久3年(1863)3月、長州藩が購入したイギリス製軍艦突亥丸で、山尾庸三らとともに品川から兵庫へ航行しました。途中で大嵐に遭うなど、辛うじて兵庫に到着できたそうです。勝はこの苦しい体験により、航海術や海軍術を外国で実地に学ぶ必要を痛感したのです。

勝は藩重役周布政之助らの後押しを受け、文久3年5月、井上勝・伊藤博文・山尾庸三・遠藤謙助とともにイギリスへの密航を果たします。これがいわゆる「長州ファイブ」で、勝は5人のうち最年少の弱冠21歳でした。当時日本は、幕府が欧米列強の要求に対して開国したことが影響し、未曾有の困難に直面していました。長州の若きサムライたちは、苦境を克服するためには、攘夷を

萩(長州)藩密航留学生集合写真【萩博物館蔵】イギリスへの密航を果たした「長州ファイブ」の面々。井上勝は後列中央。井上の左は遠藤謙助、右は伊藤博文。前列左は井上勝、右は山尾庸三

実行せねばならないが、そのためには西洋で最新の知識や技術を身につけた「生きた器械」になるしかないと考えていました。5人はこの固い決意のもと、日本人の海外渡航は許されていないにもかかわらず、あえて命がけで国禁を犯したのです。勝らは4カ月以上の船旅を

経て、産業革命発祥国イギリスの都ロンドンに到着しました。日本人初のロンドン大学留学生となり、化学教授アレキサンダー・ウィリアム・ウィリアムソン博士夫妻の公私にわたる支援を受け、暇を見つけては諸官舎や博物館、通信、交通機関などを見学しています。なかでも勝は、鉄道や鉱山の現場に赴き研究を怠りませんでした。また、酒を飲めば口角泡を飛ばして激論し相手に食ってかかったため、この当時の姓の野村から「呑乱(フムラン)」というニックネームが付けられたそうです。

5人は、攘夷すなわち欧米列強を日本から追い払うため、海軍術の修業を目的に密航したのですが、ロンドン到着後それが不可能であることを実感します。その結果、近代文明を積極的に採り入れることで、日本を欧米に劣らぬ国に発展させようと考えを改めたのです。

自力での鉄道建設のため 人材育成に尽力

勝は26歳の明治元年(1868)、藩命により山尾とともに帰国後、一時は現在の山口市小幡地区にも住んでいたと伝えられています。長州藩の鉱山事務を管理した後、明治2年に木戸孝允の計らいで新政府の造幣頭兼鉱山正に登用されます。折しも新政府は鉄道の建設を控えており、勝は明治4年に鉱山頭兼鉄道頭、同5年に鉄道頭専任となり、新橋・横浜間の日本最初の鉄道開通に尽力しました。ところが、実質的な鉄道建設の指揮は、エドモンド・モレルらイギリス人技術者いわゆるお雇い外国人に

委ねられ、ましてや鉄道車両や建設資材などもイギリスからの輸入に頼らざるをえませんでした。文明開化を象徴する鉄道開通は、外国にまると依存せねば達成できなかったのです。35歳の明治10年(1877)、鉄道局長となった勝は、大阪に工技生養成所を開設します。お雇い外国人への依存から脱却するため、日本人技術者の養成に力を入れたのです。その成果は、京都・大津間の逢坂山トンネル工事に結実します。このトンネルは、明治13年、日本人が初めて自力で完成させたもので、外国人の間では当初時期尚早と囃かかれていましたが、勝自らも陣頭指揮に当たり、外国人を驚かせるほどの見事な出来栄でした。

勝は明治14年に工部大輔、同18年に鉄道局長、同23年に鉄道庁長官と一貫して鉄道関係の重職を歴任し、その間に東海道線をはじめとする全国の鉄道網整備にあたりました。さらに、明治29年には汽車製造合資会社を設立し、蒸気機関車の国産化にも取り組みました。その後、鉄道院顧問として、明治43年に病をおして欧州視察に出かけたところ、20代の時に「生きた器械」になるため奮闘した地、ロンドンで帰らぬ人となったのです。

日本は1850年代に開国してから約50年後の1900年代に、世界有数の工業国の仲間入りを果たしました。「モノづくりはヒトづくり」といわれますが、とりわけ鉄道は、たった一人で整備できるような単純なものではなく、多くの技術者の力が必要です。日本の鉄道は、井上勝が人材育成に心血を注いで基礎固めをしたからこそ、急速な発展を遂げたのです。



【お問い合わせ先】
中原中也記念館
083-932-6430
山口市湯田温泉一丁目11-21
中也記念館 検索
http://www.chuyakan.jp/
開館時間
9:00~18:00(5~10月)
9:00~17:00(11~4月)
※入館は閉館の30分前まで
休館日
月曜(祝祭日の場合は翌日)、毎月最終火曜、年末年始、その他展示替えなどのための臨時休館あり
入館料
一般320円、学生(19歳以上)210円、70歳以上・18歳以下は無料
※20人以上団体料金あり

中原中也 生誕110年

2017年は、山口市湯田温泉生まれの詩人・中原中也の生誕110年、没後80年にあたります。生誕地跡に建つ中原中也記念館では、今年もさまざまな企画展やイベントを用意して皆さまをお越しをお待ちしています。年間テーマ展示では、「私が選ぶ中也の詩」と題して、映像作家の大林宣彦氏をはじめ各界の中也ファンから寄せられた直筆原稿を展示。このほか昨年好評だった文豪をモチーフとしたコミックのコラボ企画展を今年も開催予定です。この節目の年に、中也のふるさと山口へぜひお越しくださいませ。



- 「第14回テーマ展示」
私が選ぶ中也の詩
2月15日(水)〜2018年2月12日(月・祝)
※特別企画展会期中を除く
- 「企画展Ⅰ」
山頭火と湯田温泉
4月19日(水)〜7月23日(日)
- 中原中也賞贈呈式
4月29日(土・祝)
- 「企画展Ⅱ」
「中原中也生誕祭」
空の下の朗読会
ゲスト/小室等(こむろらう)
4月29日(土・祝)
- 「特別企画展」
詩が生まれた場所へ
— 中也の見た風景 —
7月27日(木)〜10月1日(日)
- 「企画展Ⅲ」
「コラボレーション企画 前期」
コミックのなかの中也
10月4日(水)〜2018年1月21日(日)
- 「企画展Ⅳ」
「コラボレーション企画 後期」
山口盆地考2018
……吹き来る風が……
2018年1月24日(水)〜4月15日(日)



山口の陸の玄関にふさわしい快適な駅空間を目指して

2018年春、新山口駅北口駅前広場オープン

山口市では、自然と都市が調和する機能的で快適な駅空間を目指して、新山口駅ターミナルパーク整備事業を進めています。2015年開通の南北自由通路では、世界的に活躍するパトリック・プラン氏監修による山口の植生植物で彩られた「垂直の庭」が四季折々に緑豊かな空間を演出し、来訪者に憩いと癒しを提供しています。

2017年には、北口駅前広場の整備に着手。「まちと駅をつなぐ駅前広場」の実現に向け、観光をはじめさまざまな情報を提供するデジタルセンター、FMの生放送が行えるサテライトスタジオ、山口の食材を中心として提供するカフェなどを整備し、市民に愛される広場づくりに取り組んでいます。2018年春オープン予定の北口駅前広場をお楽しみに。



維新ゆかりの観光拠点

山口市菜香亭に歴史の庭ができました

明治維新150年目の今年、維新ゆかりの観光施設として親しまれている山口市菜香亭に新たに「歴史巡りの庭」と「多目的広場」が完成しました。大殿エリアの地形に見立て造られた歴史巡りの庭内には、「明治維新策源地 山口市」と刻まれた大きな石碑が据えられ、幕末、藩主毛利敬親が藩庁を萩から山口へ移した後、山口が新しい時代を切り拓く地となったことを紹介する説明板も設けられています。山口観光の折に、ぜひその目でお確かめください。

山口市菜香亭
☎083-934-3312
📍山口市天花1-2-7
■観覧時間/9:00~17:00
■休館日/火曜(祝日の場合は翌日)、年末年始
■入館料/※大広間・展示室のみ
大人100円、小人50円、小学生未満無料

山口市文化交流課
📞083-934-2717

来館者に人気の着物体験。気軽に体験でき、着物姿で山口観光を楽しむこともできるので外国からのお客様にも大人気(前日午前中までに要予約)

山口市文化交流課
📞083-934-2717

山口市菜香亭 検索
<https://www.c-able.ne.jp/saikou/>

のんびりと便利が心地よいバランスで同居するまち、山口市で暮らしてみませんか。

『すむ住む山口』

山口暮らしを始めてみたい方に必要な情報満載のサイトが出来ました。その名も『すむ住む山口』。山口市の概要をはじめ、仕事、暮らし、住まいや子育て、就業の支援体制など移住に関するさまざまな情報が網羅されています。先輩移住者の体験談なども掲載されていますので、山口暮らしにご興味のある方は、一度ご覧になってみてはいかがでしょうか。



ガイドブックもあります。

お問い合わせ先
山口市定住促進課
☎083-934-4646
E-mail: teiju@city.yamaguchi.lg.jp
すむ住む山口 検索
山口市移住ホームページ
<http://www.sumusumuyamaguchi.jp>



維新策源地巡りに必携

『山口市幕末維新史跡ガイドブック』好評販売中

第一部には幕末維新史研究の専門家、山口大学名誉教授・小川國治先生による「山口市域における幕末維新」と題した原稿を掲載。第二部では山口市内にある幕末維新関連の史跡100箇所を紹介。巻末には、史跡一覧や語句説明などを掲載。山口市内の幕末維新史跡巡りに必携の一冊となっています。

大路ロビーや狐の足あとなど市内の観光施設、山口市役所などで販売されるほか、郵送での購入も取り扱っています。詳しくは、お問い合わせ先まで。



お問い合わせ先
山口市文化交流課 ☎083-934-2717
●仕様/A5判・152ページ ●価格700円(税込)

十朋亭 リニューアル中

2018年は、明治維新から数えて150年の節目の年。その節目の年に向けて山口市では維新ゆかりのスポットを順次整備中です。

その目玉の一つは、幕末の藩庁山口移転に伴い、維新の志士たちが宿所などに利用した「十朋亭」。2018年秋のオープンを目指して志士たちが残した貴重な資料を見ることが出来る展示施設等の整備が進められています。

2018年は、明治維新策源地：山口へぜひお越しくださいませ。



2017シーズン 選手名鑑

※2017年3月1日現在の登録選手

GK(ゴールキーパー) MF(ミッドフィールダー)
DF(ディフェンダー) FW(フォワード)



応援しています!!
RENOFA YAMAGUCHI FC
レノファ山口FC

山口市は、 レノファ山口FCのホームタウン!

山口市では、スポーツを通じたまちづくりを進めています。
本市をホームタウンとする山口県初のプロサッカークラブ「レノファ山口FC」を応援してください。

2017明治安田生命J2リーグ試合日程表

山口市でのホームゲーム(維新百年記念公園陸上競技場)開催日

節	開催日	KICK OFF	対戦相手
2	3月5日(日)	15:00	アビスパ福岡(1-2負付)
4	3月19日(日)	14:00	東京ヴェルディ(0-2負付)
5	3月26日(日)	13:00	カマタマーレ讃岐
7	4月8日(土)	13:00	徳島ヴォルティス
8	4月15日(土)	14:00	ジェフユナイテッド千葉
10	4月29日(土・祝)	13:00	V・ファーレン長崎
13	5月13日(土)	13:00	京都サンガF.C.
18	6月11日(日)	18:00	ファジアーノ岡山
21	7月1日(土)	18:00	松本山雅FC
22	7月9日(日)	18:00	モンテディオ山形
25	7月29日(土)	19:00	横浜FC
26	8月5日(土)	19:00	ロアッソ熊本
28	8月16日(水)	19:00	ザスパクサツ群馬
30	8月26日(土) or 27日(日)		大分トリニータ
32	9月9日(土) or 10日(日)		湘南ベルマーレ
33	9月16日(土) or 17日(日)		FC岐阜
36	10月7日(土) or 8日(日)		名古屋グランパス
39	10月28日(土) or 29日(日)		ツエーゲン金沢
42	11月19日(日)		愛媛FC



※2017年3月1日現在、山口市での開催が決定している試合のみ掲載

スタジアム(ホームゲーム会場) 維新百年記念公園 陸上競技場のご案内

ACCESS ① 駐車場には限りがあります。できるだけ、公共の交通機関をご利用ください。

JR山口線で
新山口駅...約13分・210円...大蔵駅...徒歩約1km・約10分...維新公園

バスで
新山口駅...防長バス/約18分・470円...維新公園
湯田温泉...防長バス/約5分・200円...維新公園

タクシーで
新山口駅...約20分・3,000円程度...維新公園
湯田温泉...約6分・1,000円程度...維新公園

車で
中国自動車道小郡ICから...約4km...維新公園
中国自動車道山口ICから...約12km...維新公園
新山口駅から...約9km...維新公園

ふるさとやまぐち寄附金

(ふるさと納税)のお礼の品に、
レノファ山口FC応援グッズが
あります!!



レノファ応援セット(3万円コースのお礼の品)
・2017レノファ山口FC 1stユニフォーム(レプリカ)
・タオルマフラー
・レノ丸ぬいぐるみ(M)

大人気の3点セットです!!

チケットもあります!!

観戦チケット

山口市民の皆さまもお申し込みできます。
ふるさとやまぐち寄附金

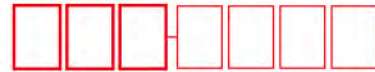
<http://sight-yamaguchi.jp/donation/>

座席図・価格表 (円・税込)

座席種別	前売	当日	シーズンパス
VIP席(指定)	4,000	4,500	70,000
MS席(指定)	3,500	4,000	60,000
MA席(指定)	3,000	3,500	50,000
MB席(自由)	一般	2,600	3,100
	小中高	1,500	2,000
MC席(自由)	一般	2,400	2,900
	小中高	1,400	1,900
BS席(指定)	2,200	2,700	35,000
BA席(自由)	一般	2,000	2,500
	小中高	1,200	1,700
ホームゴール裏席(自由)	一般	1,500	2,000
	小中高	1,000	1,500
アウェイゴール裏席(自由)	一般	1,500	2,000
	小中高	1,000	1,500



■チケット発売/試合前月の第一土曜日 ■対象試合/2017明治安田生命J2リーグ ホームゲーム全試合 ※天皇杯、J1昇格プレーオフは対象外
■2017シーズンパス特典/①ワンタッチパス機能付き「WAONカード」 ②一般開門より30分先行入場 ③限定イベント開催
◆前売件は、コンビニエンスストアやレノファ山口アンテナショップ等で販売しています。
詳細はホームページ(<http://www.renofa.com/>)をご覧ください



彩都山 Sight Yamaguchi vol.9 2017 URL <http://sight-yamaguchi.jp/> SL「やまぐち」号

このハガキで「彩都山口」プレゼントクイズにご応募いただけます。

郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、右のクイズの答え、アンケートの回答をご記入の上、お送りください。正解者の中から抽選で10名様に山口市の特産品の詰め合わせをプレゼントします。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

クイズの答え

「彩都山口」の感想をお寄せください。

皆様のご意見を今後の誌面づくりの参考にさせていただきます。

Q1 「彩都山口」をどこで入手されましたか？

1. 郵送で
2. 市役所や公民館等の公共施設で
3. 駅や観光案内所で
4. 道の駅や特産品販売所などで
5. ホテルや旅館等の宿泊施設で
6. 美容院や飲食店などのお店で
7. その他【具体的に：】

Q2 どの記事が面白かったですか？

1. 巻頭特集 SL「やまぐち」号 A to Z
2. 特集2 乗って見よう&撮ってみたい
3. 特集3 SL「やまぐち」号 沿線とっておき
4. 日本鉄道の父 井上勝
5. その他【具体的に：】

Q3 山口市のどんなところに興味がありますか？

1. 歴史
2. 自然
3. 芸術・文化
4. 温泉
5. グルメ
6. その他【具体的に：】

Q4 山口市の中でどこか訪ねてみたい所がありますか？

訪ねてみたい理由があれば、それも教えてください。

場所【】

理由【】

Q5 今後、どんなテーマの記事を読みたいですか？

プレゼントクイズ

クイズ正解者の中から抽選で10名様に、山口市の特産品の詰め合わせをプレゼントします!! 応募ってご応募ください。

Q 特集でご紹介したSL「やまぐち」号・C57-1の愛称は、次のうちどれでしょう？

- ①淑女
- ②デゴイチ
- ③貴婦人



●応募方法

左の応募ハガキを切り離し、必要事項をご記入の上、お送りください。

●応募締切

第1次/平成29年9月30日(土)
第2次/平成30年1月31日(水)※当日消印有効

【個人情報利用の目的】

ご応募いただいた際の個人情報は、誌面づくりの参考とプレゼント賞品の発送のみに使用致します。

webでも「彩都山口」

今お読みになっている「彩都山口」の閲覧をはじめ、山口市が誇る「モノ」「コト」「歴史」などを分かりやすく紹介しています。ぜひ、のぞいてみてくださいね!!



山口市への「ふるさと納税」のお申し込みも、web上で簡単に手続きできまーす!

山口市がもっと好きになる情報サイト
<http://sight-yamaguchi.jp/>



編集後記

どこを開いても黒く輝く「貴婦人」がいる...くらの勢いで一冊まるごとSL「やまぐち」号の総力特集。いかがでしたか? とにかく、どこから見ても美しいのです。カッコイイのです。取材を進めるうち、私たちが気づけばすっかりその魅力の虜に...。でも、どんな言葉をもってしても直に接する「貴婦人」の素晴らしさには及びません。ぜひその姿を、音を、体に響く振動を、ご自身の五感で確かめに山口にいらしてくださいませ。この秋には、人気の蒸気機関車「デゴイチ」も山口線に登場予定。心がほわっとあたたかくなるような出会いや、目に輝く景色、美味しいモノもたくさんお待ちしております。

発行/2017年3月

山口市総合政策部企画経営課

〒753-8650 山口市亀山町 2-1

tel.083-934-2746

<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>

Staff

制作統括	株式会社コア	Writer	村上郁子
Editor in Chief	矢原玲子	Illustration	やまでらわかな
Art Director	松本恵子	Photograph	吉永昂弘
			服部浩樹・岸上雄也

取材協力

・JR西日本広島支社、山口地域鉄道部、	・(一社)津和野町観光協会
下関総合車両所新山口支所	・(一財)山口観光コンベンション協会
・SLやまぐち振興会	・徳佐りんご観光協会
・津和野町	・NPOあとう

ふるさとやまぐち寄附金(ふるさと納税)のご案内

みなさまのご厚意を **山口市の未来** へと役立てます。

「ふるさとやまぐち寄附金」にご協力いただいた方(5,000円以上)には、お礼の品として「ふるさとの便り」をお送りしています。

山口市自慢の農林水産品から銘菓、工芸品など200点以上の中から好きなものをお選びいただけます。

寄附金額 5千円のお礼の品



やまぐち外郎



飲茶セット

寄附金額 1万円~3万円のお礼の品



秋穫産活き車えび

寄附金額 3万円のお礼の品



やまぐち鮮魚セット



とらふぐのフルコースセット

寄附金額 3万円~10万円のお礼の品



湯田温泉宿泊券

寄附金額 5万円のお礼の品



ジーンズ「ジャパン」



阿知須和牛プレミアム定期便コース

寄附金額 20万円以上のお礼の品

NEW!!
首都圏の山口市提携のレストランで山口の食が味わえる「グルメポイント」サービスも始めました。
詳しくは、コチラで <https://gp.furunavi.jp/>

他にもたくさんあります。詳しくは、webまたは下記お問合わせ先まで!!



大内人形のオーダーメイド「Ouchi夫婦」

ふるさと納税とは

自分が生まれ育った、あるいは関わりが深い地域を応援したいという気持ちをカタチにする仕組みとして、地方公共団体(都道府県や市町村)に対して寄附を行った場合、2,000円を超える部分について、個人住民税や所得税から一定の限度まで全額控除される制度です。

寄附金の使い道を次の6つからお選びいただけます。

- ①文化・芸術・スポーツによる豊かな感性を育むまちづくり
- ②生き生きと働く 産業力の豊かなまちづくり
- ③子育て支援の充実したまちづくり
- ④安心・安全・快適な住環境が整うまちづくり
- ⑤元気に歳を重ねる健康長寿のまちづくり
- ⑥まちづくり全体への支援

ふるさとやまぐち寄附金のお礼とご報告

平成27年度、山口市にいただいた寄附金は241,650,245円(14,399件)です。多くのご支援、温かいメッセージをありがとうございます。皆さまからいただいた寄附は、今後のまちづくりに大切に使用させていただきます。

お礼の品や申込方法など「ふるさとやまぐち寄附金」について、詳しくは「彩都山口」のホームページでご覧いただけます。

山口市民の皆様もお申込みできます。

<http://sight-yamaguchi.jp/donation/>

山口市ふるさと納税

検索



(問合せ先) 山口市経済産業部ふるさと産業振興課

☎083-934-2941 fax.083-934-2650

E-mail info@sight-yamaguchi.jp

山口七夕ちょうちんまつり

2017年8月6日(日)・7日(月)

山口市中心商店街・山口駅通り・パークロードほか

[お問い合わせ先]

山口市ふるさとまつり実行委員会

☎083-932-3456



第27回 あいおえび狩り世界選手権大会

2017年8月下旬(予定)

山口市秋穂・中道海水浴場

[お問い合わせ先]

山口観光コンベンション協会

☎083-933-0088



日本のクリスマスは山口から

2017年12月1日(金)～31日(日) (予定)

一の坂川交通交流広場及び周辺・サビエル記念聖堂ほか
山口市内各所

[お問い合わせ先]

日本のクリスマスは山口から実行委員会

☎083-925-2300



POST CARD



料金受取人払郵便

7 5 3 8 7 9 0

山口中央局
承認
9263

差出有効期間
平成30年
3月31日
切手不要

山口市亀山町2-1

総合政策部 企画経営課

「彩都山口vol.9」プレゼント係 行



必要事項をご記入ください

ふりがな				年齢	歳
お名前 (必須)				性別	男・女
ご住所 (必須)	〒	-			
TEL (必須)	()	-	FAX	()	-
ご職業					

※応募締切／●第1次／平成29年9月30日(土) 当日消印有効
●第2次／平成30年1月31日(水)